入選作品

入学式

村田絵嗣（ええじ）

チリリリン・・

牛乳

雨にも敗けず
風にも敗けず
バイトをしなく
ちゃ——
なぜって？
簡単なことさ
貧乏なんだ
ガチョ
ガチョ
牛乳
牛乳

南戸牛乳店
空ビンの並んだ
荷台は　私の
バイトの終りを
おしえてくれるよ
ガチョ
ガチョ
お疲れさま
牛乳
おじさん
ただいま
お～
の
バイト先のおじさんは
とてもいい人だ　でも一つ
だけ悪いクセが有るんだ
ごくろう
さん

うちの娘
もらって
くれんか

牛乳50本とヨーグ
ルト付けるから
もらってくれよ
新品

おじさん
ブスな娘もって
苦労するね
ん

毎朝おじさんは38の娘の
顔を見ては涙を流がす

考えておくよ
じゃ！
さよなら

私は高校三年生
頭は悪くはない
運動だってできる
普通の人間さ
でもとても貧乏だ
家には

幼年の弟と
遊んで

寝たきりの父と死に
そこないが一人それに

働き者の母みんな
私の家族だ

しかし世間は金がない
者に対しては冷めたい
ものさ
金
カネ
かねが欲しい

でもタラエモンが家にい
たらこんな生活しなくても
すむのにと思ったんだ

次の日私は学校で物理
の先生に尋ねた
先生
どうしたら
タラエモンが
家に来てくれ
るでしょうか

んーむずかしい
質問だね

先生は困ったような
顔をしながらも答えて
くれた
君の家には
机があるかい

私はドキッとした
ものを感じた
いいえ
有りま
せん
やっぱり
そうか
それじゃー
タラエモンが
出て来たくても
出てくる所が
ないじゃないか
ハハハ

さすがに先生だ 私は家
に帰りこの事を母に話し
てしまった
ごめんね
家が貧乏で
机一つ買って
やれなくて

いいんだよかあさん
ぼくが
一生懸命
働いて
だれにも
敗けない
立派な
机を買ってやる
タラエモンが
出てきたら一番に
かあさんをらくに
させてあげるよ

ふめふめ
……
ああ
なんて
いい息子
なんだろ
ね

ごめんよおまえに苦労かけて大学にもいきたいんだろうけど貧乏人の私たちにはどうする事もできないんだよ

兄ちゃん大学いくの

エッ！行くもんか
ふん〜〜〜

だけどおまえはちゃんと大学までいかなくちゃいけないんだぞ
やだよぼく勉強きらいだもん
こらっ！
ゴチン

その時だった突然外がにぎやかになってきたんだ
市立
貧乏人の家

えー皆さまここが貧乏人の住む家というものでございます

まーいやだほんとかしら

見て見ておくさんあの子動いてるわよ
本当本当貧乏人も動くのねやーね

かあちゃんあの人たち何

おくさんやめなさいよあまり近寄るとかみつかれるわよ

バカヤロー

数日後
困った事にないしょで出した
大学から受験票が届い
ていた家に帰ってみると母
は受験票の前に座っている

おまえ
やっぱり

かあさんそれ
以上いうなよ
わかってるさ
貧乏人が大
学行くわけ
ないじゃないか

でもぼくはバカ
だから大学に行け
ないんじゃないって
事を世間の奴に
知らせてやりたが
ったんだ
せめて受けるだ
けでいいんだ
わかってくれよ
かあさん

受験票

わかったよ
かあちゃん
ハラ減った

南戸牛乳
ミルク

おまえ
大学受
けるんだって
ん
行きは
しないけど
受けるだけ
受けようと
思って

そうか本当なら勉強したい奴が大学に行くべきなんだろうけどなおまえ何んのために大学が有るか知ってるか?
学校教育法(抄)
第五十二条大学の目的大学は学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し知的道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とするとある

へーおじさん学が有るんだネ

なーにこれでも女子大生にいたずらする前は大学教授さ

二月十二日入学試験

当然私は自分は中流だと思っているバカやミーハーに敗けるわけがない

もちろん合格さ
3010 3038 3069 3009 30291
3011 3039 3075 30021 30889
3012 3047 3077 30005 300X
3029 3051 3090 30011
3032 3065 3098 30022
3035 3067 3092 30033

でも私は喜ぶ事などできるわけがない何と母に言えばいいんだ
もしもしママうかったん

貧乏人の家

ただいま
合格したよ
死んだ
えっ

おじいさんが死んだのよ！
保険がおりるの
ほら大学に行けるのよ!!

えっ！
本当

優しい母は私のために医者と組んで死にそこないのじじいに保険をかけてくれていた
わしゃまだ死なんぞ〜

葬式も済み金も借りられた私と母は赤飯を炊き保険会社の人を心から待っていた
あっ来たよ

御入学おめでとうございます
玉美大学一年生
私はもう貧乏人ではないぞ　この貧乏人め

1981.2